

2023. 6 月

# 女性チャレンジ応援拠点だより



コラム

## 「信頼関係」は創造活動！」

6月になりました。季節はいよいよ梅雨ですが、気象庁によると「エルニーニョ現象」発生も予想されていて、今年もこの梅雨から台風シーズンにかけての異常気象が心配です。いつの頃からか「異常気象」が頻発しています。クレオ大阪中央でも防災サロンなど防災に関する事業が多く行われていますが、これも時代の要請ですね。

さて、「拠点だより」の今年度のテーマ『A | 実用元年、際立つ〈あなたならではの〉の想い、チャレンジ』の2回目は、「A | には築けない、人間どうしの宝もの“信頼関係”」です。社会生活は人間関係、特に自分の想いをカタチにして世に問おうとするみなさんには、(たぶんみなさんも十分承知されているように)、良好な人間関係、信頼関係を築けるかどうかはチャレンジの行方を左右すると言っていいでしょう。ですが、『言うは易く行うは難し』の極みが“信頼関係”かもしれませぬ。

1998年の日経経済図書文化賞受賞した『信頼の構造』(山岸俊男)に、信頼とは、「相手の(自分に対する感情までも含めた意味での)人間性ゆえに、相手が自分に対して酷いことはしないだろうと考えること」と説明しています。ちなみに、「日本人は、他者一般を信頼する傾向が、世界の中でも極めて低い」らしい。対人関係において、世界に類を見ないほど、「リスク回避傾向」が高いのが要因の一つだそうです。

この「リスク回避傾向」、みなさんにはあまり当てはまらないでしょう。チャレンジをめざし、すでにチャレンジしているのですから、対人関係においても

リスクは許容できそうです。人と信頼関係を築くための〈前提条件〉は備えていると言えますが、実際にさて、どう信頼関係を築いていくか、これが問題です。

そこでまず、次の2点は了解しておきたいものです。①そもそも信頼関係を築ける相手は限られる。②信頼関係を築く行為は「創造活動」に当たる。

①については、2年前の同じ6月号でご紹介した『充実した人間関係を維持できる個体数(注1)』と『パレートの法則(注2)』から算出した「6人」を充てることもできるでしょう。②については、人間関係は双方で何かしらアプローチがあつてのことで、それも相手の人間性を捉えるほどの働きかけとなると、これは創造活動という他ありません。

と、ここで紙面も限られてきました。次回7月号に続け、②についてのアプローチを具体的に考えていきます。信頼関係そのものは目に見えませんが、その輝きはワークとライフのすみずみに及びます。チャレンジにはリスクもハードルも付きものですが、だからこそ発見と発展があります、人との関係においても。

ちょっと迷ったり、悩んだりした時には独りで考え込まず、どうぞ「女性チャレンジ応援拠点」をご利用ください。スタッフ一同お待ちしております。

注1：一人の人間が、他人の顔と名前が一致する人の数。150人前後といわれる

注2：全体の数値の8割は、全体を構成する要素のうちの2割の要素が生み出しているという経験則

### 女性チャレンジ応援拠点

場所：大阪市天王寺区上汐5-6-25 クレオ大阪中央4階  
電話&ファックス：06-7659-9640  
メール：women-kyoten@danjo.osaka.jp  
運営：大阪市立男女共同参画センター中央館

※開室日

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

火	水	木	金	土
10:30 ? 12:30	18:00 ? 20:00	13:00 ? 15:00	10:30 ? 12:30	13:00 ? 15:00

※開室時間内は自由に出入りいただけます。  
お気軽にお立ち寄りください。

